

カチオンパワー混入専用

カチオンベース#1

カチオン性下地調整塗材
(ポリマーセメントモルタル)

荷 姿



20kg紙袋

適用塗厚 (mm)

0.5~2mm

標準施工面積

50m²/3袋
(1mm)

カチオンベース#1は、カチオン性特殊変性SBR樹脂「カチオンパワー」とセットで使用するセメント系プレミックスモルタルです。

カチオンベース#1は、「カチオンパワー」とセットで使用する事で、様々な改修・補修工事に最適な接着性・耐久性に優れた性状を有する下地調整用ポリマーセメントモルタルとなります。

特 長

1. 各種下地に対する接着性に優れています。
2. 各種用途に専用の「カチオンパワー」とセットで使用する事で調合が簡単かつ高品位な材料を安定して作る事が出来るので経済的で工期短縮が図れます。
3. 様々な用途、化粧仕上施工に適応します。

製品仕様

適用下地	コンクリート、モルタル、ブロック、PC板、ALCパネル、既存タイル施工面等
適用部位	内外壁、内外床
適用化粧材	クロス、塗料、仕上塗材、Pタイル、塗床、タイルカーペット、防水材

上表以外の適用につきましては、お問い合わせ下さい。

試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準	
軟度変化 [%]	3.2	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れがない	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがない	
付着強さ [N/mm ²]	標準養生	2.28	1.0以上
	低温養生	1.96	0.7以上
吸水量 [g]	0.06	1.0以下	
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 [N/mm ²]	外 観	割れ、膨れ及び剥がれなし	割れ、膨れ及び剥がれがない
	付着強さ	1.56	1.0以上

試験方法: JIS A 6916:2014 (C-2)

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1 2 0 6 1 3
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

関連資材



混入用専用樹脂
カチオンパワー
[18kg/缶]
混入型接着増強材
(カチオン性SBRエマルジョン)



公共建築協会
建築材料等評価名簿掲載材料
吸水調整材(モルタル用)
ユニレックス3
[18kg/缶]
塗布型吸水調整材
(EVA系合成樹脂エマルジョン)

施工方法

1.清掃(補修)

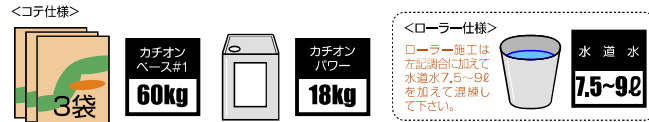
下地の脆弱層、レイタンス、油脂、汚れ等はワイヤーブラシ、サンダー掛け等で除去し、水洗いまたは高圧洗浄を行って下さい。
※浮き、剥落の原因となりますので下地の清掃は入念に行ってください。

2.吸水調整

コンクリートやモルタルなど吸水のある下地の場合は、吸水調整材ユニレックス3(原液)を水道水で3倍に希釈したものを施工面に塗布して吸水調整を行って下さい。
ブロックやALC板等、吸水の激しい下地の場合は、ユニレックス3(原液)の5倍希釈液を塗布後、乾燥を待ってもう一度塗布して下さい(2回塗り)
※ドライアウトの原因となりますので、下地への急激な吸水を調整する為に希釈倍率は厳守し、ムラ無く丁寧に塗布して下さい。
※ブロック等、下地の動きが想定される場合は、適切なひび割れ抑制措置が必要です。

3.調合

下図の通りに調合し、モルタルミキサー等で練り残しのない様によく混練して下さい。
※強度低下の原因となりますので、カチオンパワーと粉体の調合割合は厳守して下さい。
※練置きは夏期40分、冬期60分以内とし、練足し、水を加えての練り直しはしないで下さい。



※本標準調合以外での施工による不具合につきましては弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

4.塗付け

コテ圧をかけて下地に擦り込むように塗付け後、所定の厚さになるように塗付けて下さい。
仕上材の種類によって、金ゴテ押さえ、木ゴテ押さえ、刷毛引き等を行って下さい。
※浮きや剥がれの原因となりますので、「ガリツ」と擦ってから所定厚に塗付けて下さい。
※1回の塗厚は、標準仕様の塗厚を厳守して下さい。
※標準仕様の塗厚を超える場合は、2回以上に分けて塗付けて下さい。その際の工程間隔は3日以上として下さい。ただし、モルタル工法で全面塗りの場合は、1回の塗厚を6mm以下として下さい。
※塗継ぐ場合、下塗面は金ゴテ押さえを避けて下さい。
※JASS 15(左官工事)の標準仕様に従って施工して下さい。塗厚が25mmを超える場合はステンレスアンカーピンとステンレスラス等を併用して下さい。

5.養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生を行って下さい。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合もシート掛け等の養生を行って下さい。
※強度が出ないおそれがある為、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生を行って下さい。
※初期の雨掛かり等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生を行って下さい。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業を行って下さい。
※仕上材の浮きやはがれ、剥落の原因となりますので塗付け後、仕上げまでの養生は夏期7日以上、冬期14日以上として下さい。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

1. 施工前に補修面を十分に水洗・清掃して下さい。
2. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
3. 直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行って下さい。
4. 材料の保管は、湿気・通風を避ける場所にして下さい。
5. 固まったものの使用は避けて下さい。
6. 材料にはカチオンパワー、水道水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
7. 材料硬化前の雨水等による濡れは、白華の原因となりますので注意して下さい。
8. 材料の品質保持期間は製造後約3ヶ月です。

※ カチオンベース#1を安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の裏面の仕様・注意事項をよくお読み下さい ※



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい